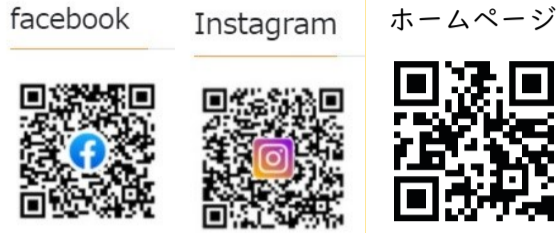


系数たかこ通信 那覇市議会活動報告

〒902-0066 那覇市大道169-4 コーポ花城B-102 すぱー・結内
電話:080-3903-2948 e-mail:itokazu.takako@space-yui.com
後援会ホームページ:https://itokazu-takako.com



10月31日〜11月2日
委員会視察

川越市議会にて

たかこ通信は紙面ではなく、EメールでPDFを送ることもできます。Eメール受信に変更したい方は、上記メールアドレスに、お名前と現在通信を受け取っているご住所、PDFデータでの通信受け取りに変更したい旨ご連絡ください。

系数たかこ通信

5号

2023 1・1



2023年も
社会課題の解決のため
頑張ります。

終わらないコロナ禍
そしてウクライナの戦
争、憲法を無効化する
ような軍拡、沖縄の
海、空、陸、そして水
の安全が脅かされる
日々:

私たちの命、日々の
暮らしをいづくしむ、
そんな政治が行われな
ければならないと心底
思います。

誰もが安全に安心し
てのびやかに生きられ
る社会を目指し、一緒
に声をあげていきま
しょう。

今回の「たかこ通
信」は、9月議会と11
月議会を中心にお届け
します。9月議会にて私
が要望した「事業主へ
の傷病手当の支給」が
11月議会で補正予算が
上程され通過しまし
た。市民の声を届ける
ことで「変わる」こと
を実感しました。



2022年

9月議会

一般質問9月9日

戦争被害の実相調査

沖繩戦の地域史
は各地で調査が
続いており、戦争被害
の実相を明らかにし
ている。一方、那覇市
では1980年代に
市史編集が終了し調
査の積み上げがなさ
れておらず、他地域に
後れを取っている
と考える。平和の礎に刻
銘されている那覇市
の戦死者数は3万人
近く。十・十空襲によ
る死傷者583人を
除くと、那覇市民の沖
縄戦での実相が分か
らない。再度調査する
必要性について伺う。

仲本達彦 総務部長
戦争被害の実相
調査を行う予定はな
いが、令和2年度にモ
デル事業として、沖縄
戦体験者の証言映像
を制作し、今年度も同

様の事業を進めてい
る。沖縄戦の実相や平
和の尊さを次世代へ
の継承を図る思いか
らである。

★証言の収録とは別
で、市として調査研究
を再度できないか検
討をお願いしたいと
要望しました。しっか
りとした調査と伝承
が、戦没者に対する
追悼になり、恒久平
和の願いを後世につ
なぐことになると思
います。

夏休みの食事支援

夏休みの子ど
もの居場所、食
事支援に関する取組
みを伺う。

宮城寿満子福祉部
長 子どもと地
域をつなぐサポ
ーター系が構築し
たネットワークに加入
するボランティア団体
が運営する子ども
の居場所は50か所ある。
そのうち、夏休み期間
中活動していた居場
所は40か所あり、子ど
もたちへの食事支援
も行われていた。

各団体で開設
日数や、食事の
提供日数にばらつき
がある。子どもの貧困

対策という側面と働
く女性の支援という
側面から、希望する児
童生徒に夏休みも給
食を提供することが
できないか。

名嘉原安志 教育委
員会学校教育部長
学校給食センターを
活用した夏休み期間
中の昼食提供は、アレ
ルギーへの対応、食材
費の徴収や管理、食数
の把握及び配送手段
等の課題から難しい
と考える。学校給食セ
ンターは、学校給食法
に基づき授業日の昼
食として提供される
学校給食を調理する
施設。夏休み期間の昼
食提供について検討
したことはない。

養育費確保の支援

沖縄県ひとり
親世帯等実態
調査では、養育費を受
け取っている割合が
2割以下。昨年11月
定例会で、離婚時の養
育費取決めのための
公正証書の作成など、

★学校給食という枠
組みを超えて、福祉、
子どもの権利、男女
共同参画の視点で取
り組む必要性を感じ
ています。

養育費確保の支援
養育費確保の支援
養育費確保の支援

費用を支援する養育
費確保支援について
質問した。その後は？

新垣淑博 こどもみ
らい部長 今年
度より県において沖
縄県離婚前後親支援
モデル事業が始まり、
公正証書等作成支援
及び養育費保証契約
支援の養育費確保の
事業が実施されてい
る。公正証書等の作成
にかかる費用などの
助成も行われる。

★まだ周知がされて
おらず、報道もされ
ていなかった。那覇
市としても積極的
な情報提供をお願い
しました。

学校以外の学びの場

不登校やフ
リースクール
等に通う児童生徒に
対して、在籍校として
どのような情報提供
を行っているか。



離婚前後親支援
モデル事業のチラシ

離婚前後親支援モデル
事業のお問合せ先
沖繩県子ども生活福祉部
青少年・子ども家庭課
母子福祉班
☎098-8666-2174



名嘉原安志 教育委
員会学校教育部長
各学校にて、学校ホ
ムページや携帯アプリ
等を活用し情報提供
する旨を文書により
通知している。不登校
児童生徒の家庭に対
しては、家庭訪問や電
話連絡などで情報提
供を行っている。

学校では児童
生徒にタブレット
を配布しているが、
学校以外で過ごす子
どもたちへタブレット
を活用した学習機会
の提供は可能か。

名嘉原安志 教育委
員会学校教育部長
本市では、学校長の判
断で児童生徒にタブ
レットの貸出しを行っ
ており、教育委員会と
しても不登校など児
童生徒の実態に合わ
せたタブレットの活用
について、各学校に依
頼してまいりたい。

★那覇市の全ての子
どもたちに、タブレッ
トを使った学習機会
を得る権利がありま
す。タブレットの扱い
の標準化の検討、改善
をお願いしました。後
日、不登校のお子さ
らの保護者の方から
「タブレット貸出があ
りました」と嬉しい報
告をいただきました。

国民健康保健のコロナ傷病手当

国民健康保健のコ
ロナ傷病手当は、事業
主は対象ではなく、
不公平だと相談を受
けました。先進事例
を提示し、支給を提
案したところ、11月
議会で補正予算が可
決され、実現するこ
とに。申請漏れがない
ように、HPや広報紙
など、ご確認ください
い。

歴史的な午後
9月9日の私の一般質
問の直前、副議長から
報告がありました。「午
後の質問者4人全員、女
性議員です」と。那覇市
議会初だということ
でした。歴史を切り開い
てきた先輩女性議員の苦
労に思いをはせ、素直
に嬉しかったです。

9月議会のインターネット中継は、こちらのQRコードからどうぞ





11月議会

一般質問12月6日

コロナワクチン接種

PMDAへの報告事例について、県と市の件数は？

根間秀夫 健康部長
医療機関は、副反応疑い報告基準に定められた症状が確認された場合、予防接種後副反応疑い報告書をPMDAへ報告する。県の総数は、8月末時点で1533件、そのうち那覇市の総数は24件。県による死亡数は12件、那覇市は4件となっている。

24人の副反応疑いの内容は？

根間秀夫 健康部長
アナフィラキシー症状、横紋筋融解症、急性肝炎、肺塞栓症、流産、左季肋部痛、中枢性脱髄疾患、リウマチ性多発筋痛症となっている。

そうした中での乳幼児への接種の必要性について。

根間秀夫 健康部長
10月7日開催の第38回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会の資料によると、小児における重症例や死亡例の割合は低い。感染者数の増加に伴い重症者数は増加傾向にあるとされている。

長期的に体に影響を及ぼす副反応は時間の経過で、因果関係の調査が難しくなるのではないかと。副反応疑いを申し出る期限はあるか？

根間秀夫 健康部長
申請期限はないが、接種との因果関係を証明するためには、早めに相談していただいたほうがよろしいかと思う。

文科省、あるいは文科省・厚労省の連名で、ワクチン接種について保護者等に情報提供をするようにと事務連絡がきていることへの本市の対応は。

名嘉原安志 教育委員会
学校教育部長 文科省や県の通知文を各

学校へ周知している。

★児童や乳幼児への接種は慎重であるべきだと考えます。メリットだけでなくデメリットも示してほしいと要望しました。

また、令和4年4月からHPKワクチン接種の積極的勧奨が再開され、積極的勧奨差し控えの時期に接種機会を逃した方についてのキャッチアップ接種も行われています。

過去の積極勧奨の頃に、HPVワクチン接種の被害を訴え、今も苦しんでいる方がいらつやいます。その治療法が見つからない中で、積極的勧奨再開で、危機感を抱いています。

HPVワクチン接種についても、しっかりとした情報提供及び救済について、お願いしました。

教職員の負担軽減

①学校でのフッ化物洗口

劇薬を扱う医療行為を学校で行うことに懸念が聞かれるが、どうか。

名嘉原安志 教育委員会
学校教育部長 洗口液の調整は学校歯科医が行い、クラスごとに分けた洗口液を教職員や保健委員の児童が各クラスに運搬し、配布していた。教職員の負担が感じられるようなことはなかった。

保護者の気持ちとして、化学物質を体に入れるというときには、これはうちの子にはさせたくないという親御さんがいるのではないかと。

名嘉原安志 教育委員会
学校教育部長 今回、新たな手法として希釈済みのポーションタイプの洗口液を使用することを検討している。その際、保護者の了解を得ながら実施する計画となっている。

★今年度から医療費が中学卒業まで窓口無料になりました。虫歯でなくても、数か月一度歯のチェックをしてもうため、歯医者さんに行き慣れるということが大事だと思えます。教職員組合との意見交換会では毎回テーマにあ

がるフッ化物洗口。教職員は負担軽減を望んでいます。家庭や地域でできるものを学校で行うべきなのか、医療費窓口無料のことも併せて、新市長の下で再考してほしいと訴えました。

②学校の駐車場利用料金

那覇市の小中学校に勤務する場合は駐車料金が個人負担となる。負担軽減はできないか。

小嶺理 教育委員会
生涯学習部長 職員駐車土地使用料の設定は、本市の行革運動における事務事業見直しの一環として全庁的に行われたもので、



11月22日 あけもどろ女性の会と女性議員の意見交換会

平成19年度に設定された職員駐車場有料化に関する方針に基づき、平成20年度から実施。当該方針の趣旨は、本市財産の適正管理の観点から、行政財産である土地の使用許可を受けた職員に對してその対価を求めらるものである。使用料の減免等については

★教職員が子どもたちのために生き生きと働けるサポートは、教育委員会、行政の大きな役割です。那覇市で働きたいと思える学校だったら、それが子どもたちにとって居心地のよい環境になることでしょうか。現場の声を聞きながら、私たち議員も一緒に考えていきたいと思えます。

観光キャンペーンレディについて

観光キャンペーンレディの皆さんには敬意を表する。観光に携わる経験も得難いものがあるだろう。しかし、応募資格が女性と限定されていることは、多様性やジェンダー平等を進

める本市の方向性と矛盾しないか。

末吉正幸 経済観光部長
観光協会に確認したところ、選考に当たっては、観光PRや公的行事への参加などの観点から、華やかさやおもてなしの役割を果たす意図から、明るく元気で、花が開いたように人目を引きつけることのできる女性を条件としており、これまでの女性限定の見直しの検討はしたことがないとのこと。今後については、性の多様性を尊重する本市の方針を踏まえ、明るい、元氣、人目を引きつける等の条件を満たすのであれば、性を限定した条件については見直すことは検討が可能であるとのこと。

★愛知県一宮市では今年、夏の七夕まつりについて、まつりのPR役を選ぶがミス七夕、ミス織物コンテストを廃止するということを決めています。市長の記者会見で、理由として、①未婚の女性などを条件にしたコンテストは時流に合っていない②コロナ

の感染収束を見据えて見直す良いタイミングである③応募者の減少の3つが挙げられていました。

那覇市においても、見直す機会に捉えて進んでほしいと思います。人を見た目で判断するルッキズムへの批判もある中、男女共同参画の部署だけでなく、社会の動きやSDGs、ジェンダー平等の視念に全庁で敏感になってほしいです。

★たかこの議会エッセイ★

市民相談を受け、当局に問い合わせると、「国が」「法令が」「補助金が」と、歯がゆい思いをすることがある。結構、多い。国と地方自治体は対等であるはずなのに、現実はずうではない。そうなる、責任逃れしやすいよなと思う。「私の判断ではないんです」と。もちろん、行政パーソンが個人の判断で好き勝手できるはずはなく、法令に従って粛々と仕事をしなければならぬ。それでも、市民と共に悩んで欲しい。反骨精神あふれる先進事例を探してほしい。国に意見してほしい。私たち議員も頑張るから。台湾有事があらわれ、戦前が忍び寄る。そこに加担しないためには、普段から自分の頭で考え、行動することが必要だ。国に物言うのは、そのトレーニングにもなるはずだ。



11月15日、議会報告会及び市民との意見交換会

★ほかにも「コロナ禍の事業者支援について」「人権教育プログラム(CAP)の導入について」を質問しました。

11月議会のインターネット中継は、こちらのQRコードからどうぞ

